

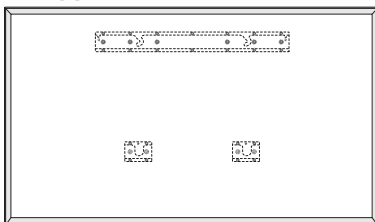
## 〔設置業者様へ〕

- 壁掛け金具（付属品）で液晶モニターを横掛け設置するときは、この説明書をご覧ください。
- 縦掛け設置をするときは、別売の壁掛け金具「PN-ZK40L(LB-T401/LB-T461用)」または「PN-ZK60L(LB-T601用)」が必要です。

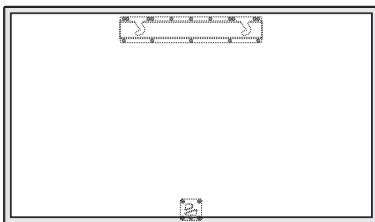
# 液晶モニター一用 壁掛け設置説明書

## 横掛け用

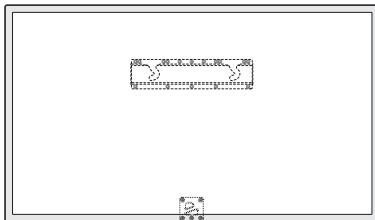
LB-T601



LB-T461



LB-T401



## 適応機種

2012年6月現在

LB-T601 / LB-T461 / LB-T401

## もくじ

安全に正しくお使いいただくために.....	2
設置業者様へのごお願い.....	2
壁掛けに使う付属品（横掛け用）.....	3
壁掛けスリム金具を壁に取り付ける.....	4
液晶モニターを壁から外すときは.....	7
外形寸法図.....	8

お買い上げありがとうございました。

ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

ご使用前に「安全に正しくお使いいただくために」(2ページ)を必ずお読みください。なお、この説明書は大切に保存してください。

## 必ずお守りください

- 液晶モニターの設置には特別な技術が必要ですので、必ず専門の取り付け工事業者にご依頼ください。お客様による工事は一切行わないでください。取り付け不備、取扱い不備による事故、損害については、当社は責任を負いません。

# 安全に正しくお使いいただくために

この説明書および商品には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

**⚠ 警告** 人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

**⚠ 注意** 人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

## 図記号の意味

**⚠** 記号は、気をつける必要があることを表しています。

**⊘** 記号は、してはいけないことを表しています。

**!** 記号は、しなければならないことを表しています。

## ⚠ 警告

- !** 説明書に従って施工する
- !** ● 取り付け方法、取り付け方向は、この説明書及び壁掛けガイドシートに従って施工してください。落下によるケガや破損の原因となります。
- ⚠** 設置は、必ず専門の工事業者に依頼する
- !** ● 取り付け工事は、確実な作業が必要です。また、壁の素材によっては擦れなどで壁が傷つく場合がありますので、施工は必ず販売店や工事店にご依頼ください。
- 設置に不備があると、落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。設置不備による事故、損傷については当社は責任を負いません。
- ⚠** ● 取り付けの際は、金具などに指などを挟まないようにご注意ください。
- !** ● 壁に取り付ける際は、本機と取り付け金具を合わせた4倍の質量に耐えられる壁面（場所）に取り付けてください。（壁面に補強材の入っている部分に取り付けてください。）
- ⊘** ● 取り付け金具には他の荷重を掛けないでください。落下によるケガや破損の原因となります。
- ⊘** ● 取り付け部品は必ず指定の部品を使用し、改造・変更は行わないでください。落下によるケガや破損の原因となります。

## ⚠ 警告

- ⊘** 壁掛けした液晶モニターの上に物を置いたり、液晶モニターにぶら下がったりしない
  - 落下によるケガや破損の原因となります。
- !** 振動が少なく、本機の質量に耐える場所に設置する
  - 落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。
- ⊘** 不安定な場所に設置しない
  - 落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

## ⚠ 注意

- !** 設置するときは湿気やほこりの少ない場所、油煙や湯気のあたらない場所に設置する
- ⊘** ● 液晶モニターは、湿気やほこりの多い場所、調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気のあたる場所に設置しないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- !** 設置するときは風通しの良い場所に設置する
- ⊘** ● 液晶モニターの通風孔をふさがないでください。内部に熱がこもり火災・感電の原因となることがあります。

## 設置業者様へのお願い

● 壁掛けスリム金具や壁掛け用ホルダーを壁面から撤去すると、壁面に取り付けネジやヒートン類の穴が残りますのでご了承ください。液晶モニターを長期間壁掛けでご使用になると、液晶モニターの熱や空気の流れによって、壁面が変色することがありますのでご了承ください。また、お客様へお伝えください。

### ◇ 免責事項 ◇

● この壁掛け金具の取り付け不備、取扱い不備、または当社製の専用部品以外をご使用になった場合による事故、損傷については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

# 壁掛けに使う付属品（横掛け用）

## LB-T601

壁掛けスリム金具（上用）×1



ケーブル固定用クランプ×1



ケーブル固定用クランプ×1



壁掛けスリム金具（下用）×2



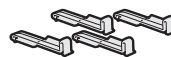
落下衝撃緩和用クランプ×2



ケーブル固定用クランプネジ M4（長さ8mm）×1



ケーブルクランプ×4



壁掛け用ネジ M6（長さ14mm）×4



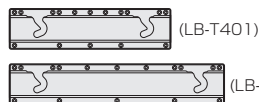
落下衝撃緩和用クランプネジ M4（長さ8mm）×2



壁掛けガイドシート×1

## LB-T461 / LB-T401

壁掛けスリム金具（上用）×1



壁掛け用ホルダー（下用）×1



壁掛け用クッション×2



壁掛け用延長ボルト（上用） M6（長さ17mm）×2



壁掛け用ネジ（上用） M6（長さ14mm）×2



壁掛け用ネジ（下用） M4（長さ10mm）×1



落下衝撃緩和用クランプ×2



壁掛け用延長ボルト（下用） M4（長さ17mm）×1



ケーブル固定用クランプ（大）×2



ケーブル固定用クランプ（小）×2



落下衝撃緩和用クランプネジ M4（長さ12mm）×2



壁掛けガイドシート×1

ケーブル固定用クランプネジ M4（長さ8mm）×4



### ご用意いただくもの（市販品）

#### LB-T401/LB-T461 ※

- 壁掛けスリム金具／壁掛け用ホルダー取付用ネジ※1 10～21本

#### LB-T601 ※

- 壁掛けスリム金具取付用ネジ※2 19～32本

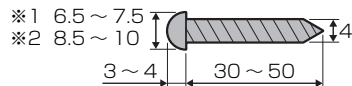
※壁の材質や強度に応じて、使用するネジの種類、本数、および長さが異なります。

- ご用意いただく際は、販売店や工事店にご相談ください。
- 穴あき硬貨（5円玉等）をおもりにつけた糸、セロハンテープ、付箋紙
- 工具（はさみ、プラスドライバー（JIS 2番）、キリ）
- ヒートン（ひもが外れない形状のもの）、落下衝撃緩和対策用ひも

### 設置位置について

- 液晶モニターには視野角（映像が正しく見える範囲）があります。ほぼ正面がもっとも正しく見える位置です。よくご覧になる姿勢や視線、視野範囲に合わせて設置位置を決めてください。液晶モニターの寸法は **8** ページをご覧ください。
- 液晶モニター LB-T401、LB-T461 を設置する際は、液晶モニターの AC アダプターが床から離れたり、他のケーブルに引っ掛からないように設置してください。
- 設置の高さによってはお子様が液晶モニターに頭などをぶつける可能性がありますので、設置時にご配慮ください。

推奨するネジの寸法 単位：mm



※1 LB-T401/LB-T461  
※2 LB-T601

### 設置業者様へ

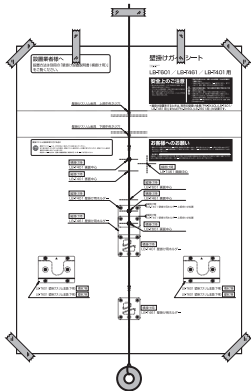
- 安全のために2人以上で作業をしてください。
- 安全のために手袋を着用してください。

# 壁掛けスリム金具を壁に取り付ける

## 壁掛けガイドシートを貼る

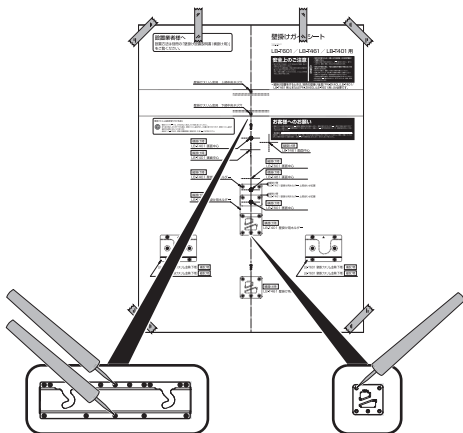
### 1 壁掛けしたい場所に、壁掛けガイドシートを貼り付ける

- 取り付ける液晶モニターの寸法は、**8**ページをご覧ください。
- 「設置についてのご注意」に従い、周囲の空間を必ず確保してください。
- 穴あき硬貨をつけた糸を垂らして、セロハンテープで壁に貼り付けます。
- 垂らした糸に壁掛けガイドシートの中心線を合わせて、壁掛けガイドシートを壁に貼り付けます。
- 垂らした糸を取り外します。



### 2 壁掛けスリム金具イラストの上部中央と下部中央、および壁掛け用ホルダーイラストのネジ穴の中心点にキリを刺して、目印を付ける

- 壁掛け用ホルダー（LB-T601 の場合は壁掛けスリム金具（下用））は、設置する液晶モニターに合わせて選び、キリで目印を付けてください。
- 目印を付けたら、壁掛けガイドシートをはがします。



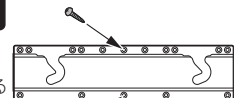
## 壁掛けスリム金具を仮止めする

### 3 壁掛けスリム金具と壁掛け用ホルダーの仮止めをする

- キリを刺した目印と壁掛けスリム金具のネジ穴を合わせて、壁掛け金具取付用ネジ（市販品）を仮止めします。壁掛けスリム金具は2本、壁掛け用ホルダー（LB-T601 の場合は壁掛けスリム金具（下用））は1本のネジを使います。
- 左右に傾いていないかを確認します。

LB-T461 / LB-T401

上部中央と  
下部中央を最初に止める

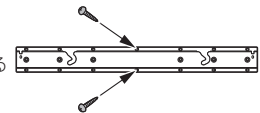


左上を最初に止める



LB-T601

上部中央と  
下部中央を最初に止める



左上を最初に止める

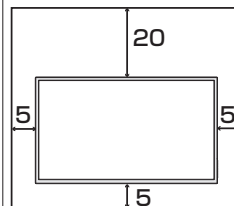


### 設置についてのご注意

- 本機は周囲温度 0℃～40℃の範囲内でご使用ください。熱がこもるのを防ぐため、周囲の空間を確保ください。

#### 横設置で使用する場合

単位：cm



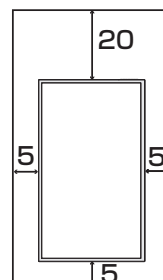
※2 上部

※1

※3 下部

#### 縦設置で使用する場合

単位：cm



※2 上部（縦設置時の左部）

LB-T401/LB-T461: 13 mm以上  
LB-T601: 25 mm以上

※3 下部（縦設置時の右部）

LB-T401/LB-T461: 7 mm以上  
LB-T601: 12 mm以上

- ※1 壁などに接して設置する場合は、使用中熱を持ちますのでご注意ください。変色や変質の原因となる場合があります。

# 壁掛けスリム金具、壁掛け用ネジを取り付ける

**LB-T461 / LB-T401の場合**

LB-T601の場合は⇒6ページ

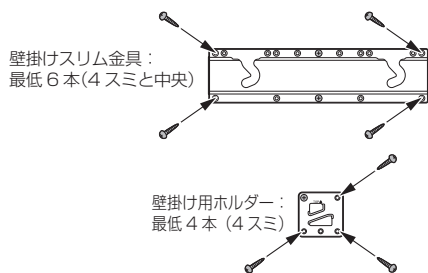
## 4 壁掛けスリム金具の残りのネジ穴の中心に、キリで目印を付ける

- 仮固定した壁掛け金具の上から、残りのネジ穴に目印を付けます。

## 5 壁掛けスリム金具と壁掛け用ホルダーを取り付ける

- 壁掛けスリム金具／壁掛け用ホルダー取付用ネジ（市販品）を使って、しっかりと取り付けます。
- 金具：最低6本（4スミと中央）
- ホルダー：最低4本（4スミ）

壁の材質などにより必要な位置に必要な数のネジをお使いください。

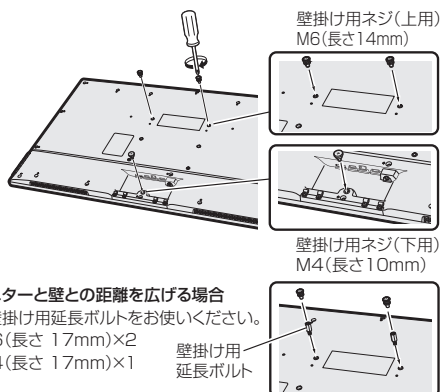


### ◆ 重要 ◆

- 壁掛けスリム金具／壁掛け用ホルダー取付用ネジは、しっかりと締めてください。液晶モニター、壁掛けスリム金具、壁掛け用ホルダーが落下し、けがををする恐れがあります。

## 6 液晶モニターを寝かせて、壁掛け用のネジを3本取り付ける

- テーブルなどの台の上に毛布など厚手の柔らかい布を敷き、その上に液晶モニターを寝かせます。

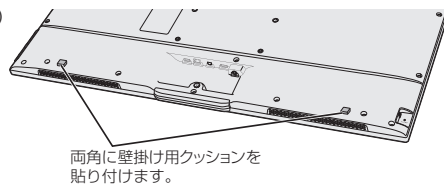


### ◆ 重要 ◆

- 液晶モニターに取り付ける壁掛け用ネジは、しっかりと締めてください。液晶モニターが落下し、けがををする恐れがあります。

## 6 壁掛け用クッションを貼り付ける

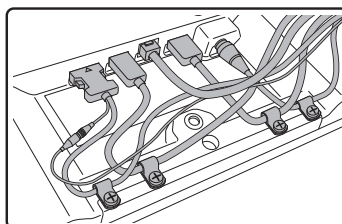
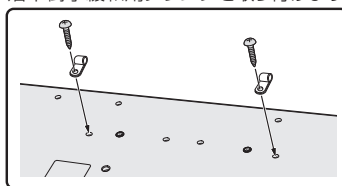
(つづき)



## 7 必要なケーブルを接続して、ケーブル固定用クランプでケーブルを固定し、落下衝撃緩和用クランプを取り付ける

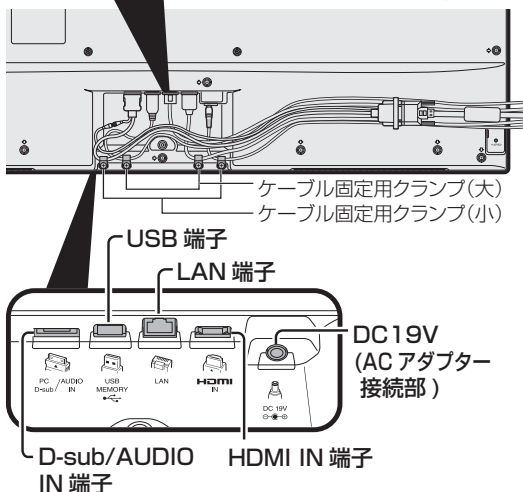
- 壁に掛ける前に、ケーブルは確実に接続してください。
- 落下衝撃緩和用クランプにはひもを通しておきます。

落下衝撃緩和用クランプ取付ネジを使って、落下衝撃緩和用クランプを取り付けます。



ケーブルに、ケーブル固定用クランプ(大)(小)を取り付け、本体にネジ止めします。

接続例



### ◆ 重要 ◆

- ケーブルはケーブル固定用クランプに確実に通してネジ止めしてください。通しかたが不十分だと、ケーブルを傷める原因となります。



7ページ手順8へ進む

## 壁掛けスリム金具、壁掛け用ネジを取り付ける

### LB-T601の場合

#### 4 壁掛けスリム金具(上用)の残りのネジ穴の中心に、キリで目印を付ける

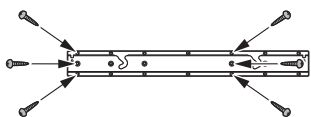
- 仮固定した壁掛け金具の上から、残りのネジ穴に目印を付けます。
  - 柱の間隔に合わせて壁掛けスリム金具(上用)をネジ止めする位置(刻印A~C)を決める。
  - ①で選んだ刻印の縦一列のネジ穴に、キリで目印を付ける。

#### 5 壁掛けスリム金具(上/下)を取り付ける

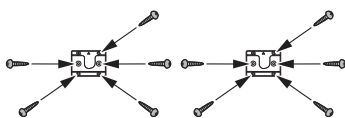
- 手順4で目印を付けた位置に、壁掛けスリム金具取付用ネジ(市販品)を使って、しっかりと取り付けます。
  - 上部金具：最低8本・下部金具：6本
  - 壁の材質などにより必要な位置に必要な数のネジをお使いください。

例：刻印「A」を選んだ場合

上部金具：最低8本



下部金具：6本



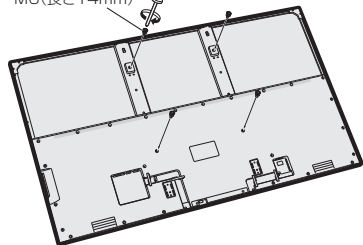
#### ◆ 重要 ◆

- 壁掛けスリム金具取付用ネジは、しっかりと締めてください。液晶モニター、壁掛けスリム金具が落下し、けがをする恐れがあります。

#### 6 液晶モニターを寝かせて、壁掛け用のネジを4本取り付ける

- テーブルなどの台の上に毛布など厚手の柔らかい布を敷き、その上に液晶モニターを寝かせます。
  - ネジが外れないようにプラスドライバーでしっかりと締めてください。

壁掛け用ネジ  
M6(長さ14mm)



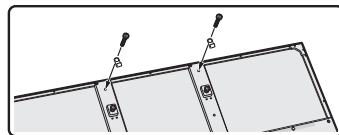
#### ◆ 重要 ◆

- 液晶モニターに取り付ける壁掛け用ネジは、しっかりと締めてください。液晶モニターが落下し、けがをする恐れがあります。

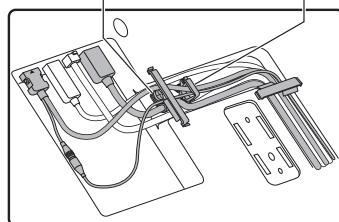
#### 7 必要なケーブルを接続して、ケーブル固定用クランプでケーブルを固定し、落下衝撃緩和用クランプを取り付ける

- 壁に掛ける前に、ケーブルは確実に接続してください。
- 落下衝撃緩和用クランプにはひもを通しておきます。

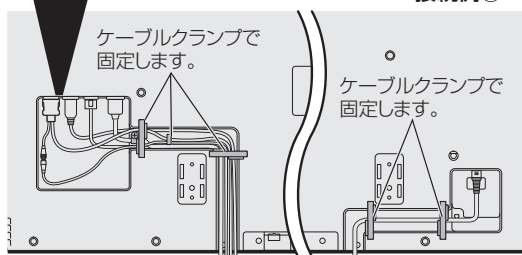
落下衝撃緩和用クランプ取付ネジを使って、落下衝撃緩和用クランプを取り付けます。



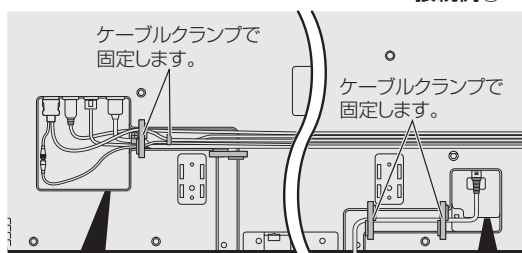
HDMIケーブルは、ケーブル固定用クランプで、この位置に固定します。D-sub/音声変換ケーブルは、ケーブル固定用クランプで、この位置に固定します。



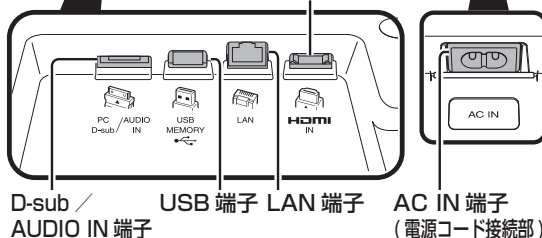
接続例①



接続例②



HDMI IN 端子



7ページ手順8へ進む

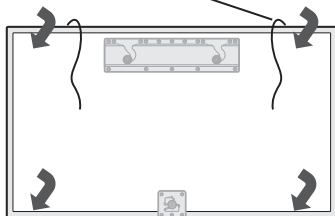
## 液晶モニターを壁に掛ける

- ケーブル類は、壁に掛けてからは接続できません。壁に掛ける前に、ケーブル類の接続を済ませてください。

### 8 液晶モニターを壁に掛ける

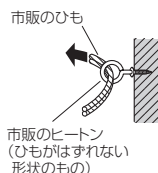
- 壁掛け用ネジが壁掛けスリム金具と壁掛け用ホルダー（LB-T601の場合は壁掛けスリム金具(下用)）の溝にしっかりとハマっていることを確認しながら、液晶モニターを斜め左下に動かして壁に掛けます。

落下衝撃緩和用クランプに通したひもは、画面側に垂らしておきます。



### 9 ヒートンを使って、落下時の衝撃緩和対策を行う

- 壁に市販のヒートン（高さ9mm以下で、ひもが外れない形状のもの）を取り付けます。
- 手順7でクランプに通したひもを、壁に取り付けたヒートン孔を通して、液晶モニターが落下しないように結びます。

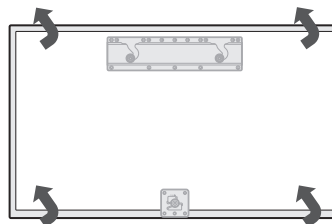


### ◆ 重要 ◆

- 液晶モニターを壁に掛けるときはケーブルに引っかからないようにしてください。
- 液晶モニターは壁掛け用ネジが壁掛けスリム金具と壁掛け用ホルダー（LB-T601の場合は壁掛けスリム金具(下用)）の溝にしっかりとハマるように設置してください。
- 壁に掛けた状態で液晶モニターのUSB端子をお使いになるときは、市販のUSB延長ケーブルをお使いください。

### 液晶モニターを壁から外すときは

- 壁掛けスリム金具の溝にそって、液晶モニターを斜め右上に動かして外します。



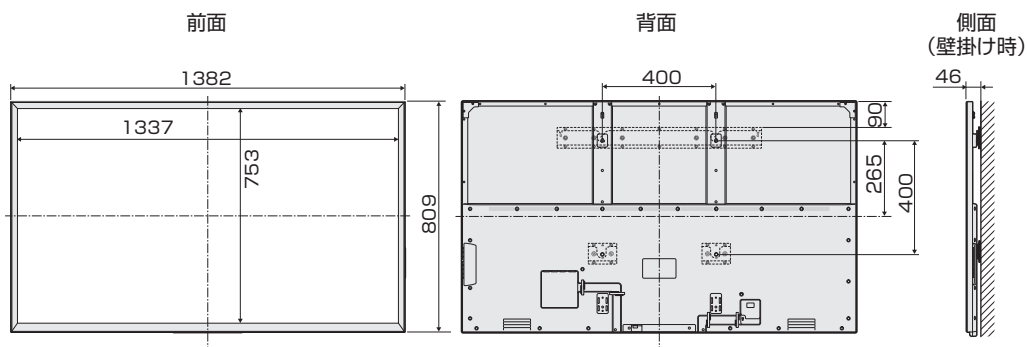
### ◆ 重要 ◆

- 接続してあるケーブルに引っかからないようにご注意ください。

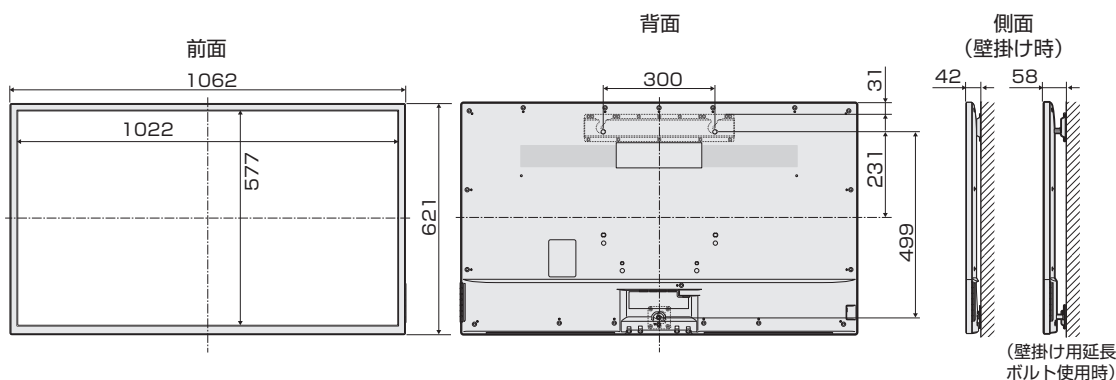
# 外形寸法図

LB-T601

(単位：mm)



LB-T461



LB-T401

